

## 第Ⅱ期スーパーサイエンスハイスクール(SSH)指定校に決定!!

(平成30年度より5年間)

本校は文部科学省より平成25年度に5年間(第1期)のSSH校指定を受け、昨年度で指定期間を終えました。今年度、再び5年間(第2期)の指定が決まり、平成34年度まで取り組みを継続することとなりました。

第2期SSHでは第1期で得た成果をさらに発展させ、

### 科学技術を基盤とした、新領域を創造・開拓する未来のリーダーの育成

#### ～新発田高校から 新発想! 新発見! 新発信!～

を目標に掲げ、データに基づいた科学的思考から、合理的に判断し主体的に行動できる力を育み、社会の変化に柔軟に対応できる人材の輩出に、本校職員・生徒一同をあげて取り組んでまいります。

今後も本校への変わらぬ御指導・御支援をよろしくお願い申し上げます。

2018年4月3日

(新発田高校HPにも掲載)

#### 関東サイエンスツアー

現2年生の理数科が、3月17日(土)～19日(月)に関東サイエンスツアーを実施しました。

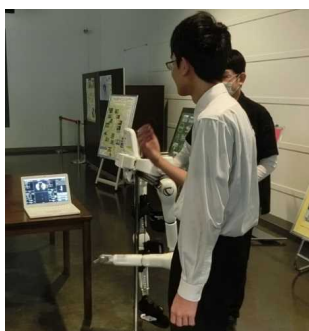
|          |  |
|----------|--|
| 3月17日(土) | つくば市内見学 ①JAXA ②サンバーダイNSTAジオ<br>宿泊施設にて筑波大学生との懇談会                      |
| 3月18日(日) | 平成29年度関東近県SSH校合同発表会(於:芝浦工業大学豊洲キャンパス)にて<br>ポスターセッション・口頭発表参加 日本科学未来館見学 |
| 3月19日(月) | 筑波大学見学 ①講義・実験「暮らしの中の微生物・酵素」 ②研究室体験<br>③学生食堂を利用して昼食                   |

< 1 日目 >

JAXAでの見学



ロボットスーツHALを体験



筑波大学生との懇談



< 2 日目 >

合同発表会に参加



< 3 日目 >

筑波大学で講義・実験を体験



(生徒の感想)

- JAXAでは、人類の未来のための実験だけでなく、安全や宇宙飛行士の健康を考えた試験や開発などの研究をしていることが印象に残りました。宇宙と聞くと、物理のイメージが強かったけれど、宇宙医学生物学研究室があるなど、生物に関するものもあってとても面白かったです。
- 私は事前学習で、サイバーダイnstudioについてまとめましたが、実際に見てみると、画像のみでは分からなかった迫力と近代さを感じました。私は将来医師を志しているので、このようなロボットによる医療は今後の医療発展に寄与するのではないかと思います、とても興味が湧きました。
- 関東近県発表会では、話を聴いて質問する技術が無いことが分かった。実際に聴いた話は私の頭の中で整理されず、質問したい疑問点も浮かばなかった。情報を整理して、取り出す技術が無いので、これから工夫した勉強をして身につけたい。
- 微生物による醗酵が無くなるだけで、暮らしの中の多くの食品が無くなるのだと分かって驚いた。科学技術を見てみると、今回の微生物のように自然にあるしくみを利用しているものが多くあることに気がついた。

**普通科2年生の取り組み** ～4月18日(水) 5・6限 ESD探究ガイダンス～

ESDはEducation for Sustainable Development の略で「持続可能な開発のための教育」と訳されます。普通科2年生は文系と理系に分かれ、「持続可能な社会」をつくるために、それぞれが今後の探究活動について考えました。どちらにも共通して、「科学的手法を用いた探究」、「論理的な思考力」、「グループを円滑に進めるコミュニケーション能力」の必要性を学びました。これから自身が疑問を思ったことを解決するために、1年間探究をしていきます。「持続可能な社会」をつくるために、1年間探究していきましょう。

平成30年度もよろしくお願ひします。

